

發行兼編輯人 川崎文治

本社下同番地 (電話六三〇番)

印刷所 常盤毎日印刷所

定価 一部金貳錢 廣五號十二行 休日除大祭福島縣石城郡平町長橋町三五

料(五字詰一行) 刊日 祝日ノ翌發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

東京新報

刊夕日七十月一十

常盤毎日新聞

齒並び自慢會の感想 貴き經驗 齒科醫 原 精一

(一)

此の度び常盤毎日新聞社主催の齒並び自慢會は口腔衛生普及の方法として最も功妙なる最も面白味に充ちたもので私も此の企が發表された時には非常な愉快を感じました、そして陰ながら常盤毎日新聞社の諸氏に心から感謝いたして居りました。不當私が診査の任に當てられた事は一般皆様に深く御禮を申し上げます、亦診査當日は貴重な忙しい

時間を以て何くれとなく診査の御便宜を圖つて下さいました社長川崎文治氏始め御社の諸氏並に平陽女學校長にも深甚な謝意を表します、さしもの大勢の人を大過なく定刻までに診査し終へました事は專に諸氏御盡力の賜と重ねて御禮申し上げます、當日の私の感想は人々が齒と云ふ事をよく知つて下さつた喜びです。私達は皆さんが斯様に齒を理解し是に對して細心の注意を拂つて下さるのは専門家としてはこんな大きな悦はありませぬ、然し一步進んで皆様に御願ひいたしたい事は痛まな

からとて齒が丈夫であると思つて居てはならない事です。痛の起るのは多くは齒の末期です痛まないで齒がかける事もありません。痛まぬから自分の齒は完全だと思つて診査を受けに來られた御方が多くてほとんど全部の方がそうでありました、私共はもう一步進んで齒科醫の口腔健康診断に依つて常に無病であると思ひます (つづく)

(可認物便郵種三第) (號五十八百五第)

喜多林之助

平町月見町

負請築建木土
賣販炭石
賣販材石岩
(強勉大もれ何)

看護婦派出の求めに應ず

平町南町

看護婦會

電話三〇七番

冬服新荷着

御氣に召す洋服が

澤山揃ひました

紺黒サージスフ

ツチメルトンニツ組

其他 立エリ上下

學生服豊富

警城平町二丁目

なかや洋服店

電話二〇三番

冬物に

折中

新型帽子

ベロア一拾四、五圓

フアー七、八圓ヨリ

ウール二圓五拾錢ヨリ

ホツク帽

五、六拾錢ヨリ

三圓位マデ

ワイシャツ

一圓九拾錢ヨリ

拾圓位マデ

ツルヤ

平四丁目

ル ト ー モ

電氣機械器具各種材料販賣

電燈電力工事設計並ニ請負

製作ハ日立製作所

販賣ハ警城工業商會

株式会社日立製作所特約店

東京電氣株式會社特約店

器歴變とルトーモ
すまじ致を理修の

目丁四町線警常
番八一一話電

會商業工城警
助治佐村中

新品入荷 いたしました

賣切れにならぬうちお求めを……

森 試食用ビスケット

高級品十種類罐入……

一罐二十錢

ヤトモツマ

番四一二電

吳服類は總べて

の商標を御信用願ひます

安く良くはの標語です

必らず御満足して戴ける確信です

最近の當店へぜひお運びを願ひます

中野吳服店

平町三丁目 (電話六七番)

醬油と味噌

福島縣平町

鹽屋山崎本店

電話 營業部専用一〇番
一般用二七番

上野上車坂町四二

東京支店

電話長淺草五七二八番
振替東京六八三二二番

企刺子染料

柏傳の

相屋深物店

遠藤パン

京部産出瓦斯販賣 有聲座隣

コーンクス特約販賣

牛鍋仕出相始め候

三二二二屋

養食命酒

特約店 山野邊藥局

福島縣平町五丁目 藥劑師 山野邊東次郎

淋病 婦人病 包專 疝門病 院病村松

部科外

夜間

代價拾錢

藤田家傳

許目正明

藤田榮助

平町四丁目電話三二六番

食肉の好季

一般の御家庭に幾分なりとも貢獻致したい微意を持ちまして品質第一を商號とする弊店の食肉を是非御進め致します

牛豚肉問屋

大塚吉藏商店

平町四丁目川岸通り

正確 儲蓄 寒暖計 関内藥局

電話四〇番

水野郡長の... ラを讀むのが先決

△調停しやうと
△氣を引く話に

水道委員が下相談

水野郡長が大瀧發電所問題に關して種々成行きを心配し調停に打つて出る下心のある事は既記の如くであるが愈々

此程に

至つて水野郡長は調停を決定したものの如く伏見町長にも夫れとなく氣を引く話があつたといふので町長も獨りでのみ込んで置く譯には行かず兎も角も水道委員の確かめやうとあつて去る十四日午後一時から委員會を開き「若し郡長から正式に仲に這入るとの話があつた

場合は

どうかしたのか」と相談を掛けて見た所同問題に關しては先に漆畑、青沼の兩氏が熱心奔走の結果仲裁成立して其解決を知事の手に一任して置く場合であるから更に仲裁に重ぬるに仲裁を以つてする事は少々ならざる異なものとも考へられる、而して夫れにしても一体水野郡長が

調停の

手を伸べるとするに當つては先の仲裁案をどうするお考へなのかそれを一應伺つた上で、をきめるのが順序であらうとの意見が多數で結局伏見町長が其意を齎らして水野郡長の胸の内を讀んでからと

好成绩を 修めたに拘らず不景氣のため其の捌けが非常に悪かつた爲節として貯蔵し置く者多く秋刀魚も亦同様の事で本年度夏職収入は例年に比し非常なる減少を見たので石城各濱共冬職の打瀬船、船等に對しては非常に

小學校の表簿を展覽

全國に稀れな催し

一月上旬頃平町に開催

石城郡役所では今回全國で殆ど類例のない郡下小學校をなへつけの表簿展覽會を催すべく準備中であるか期日は來年一月上旬頃で平町に開催する豫定であるが困りにこれについて上野學務課員は語る「前記催しは殆ど全國に類例のない試みだらうと思はれるそれで結果を得るかどうかは未だ豫知出来ないがこれは不完全なる各小學校の諸帳簿を整理する前提として開催するもので各小學校に對してもこれが開催の通牒を發し萬遺憾なきやう整理する旨嚴示し

湯本町長 目玉を喰ふ

指定がないに 學校移轉工事

石城郡湯本町長高木巳之吉氏は小學校の移轉新築に當り學校の敷地を移轉するに小學校令の定むる所により所轄郡長の移轉先指定を受けてからでなければ地ならしや新築に着手し得ないものを町長の專斷で工事に著手したのは不當越權の處置であるが十三日郡より係

漁夫の失業

五百名が移動

冬職手控へて 石城各濱夏職は舊曆九月末日を以て完了し一兩日來冬職に入つたのであるが従來漁夫は夏職が終れば冬職は再び新に雇主と契約するの習慣となつてゐた處本年の夏職鯉漁は



家庭欄

ニキビを癒す妙藥

ニキビは年の若い男女などに出來易いものでして、却却困らせられるものであります。このニキビをなほす

一本のマッチが

金殿玉樓を一なめ

人家の火災は斯く恐るゝが 山火事には平氣

愛林思想は最近餘程向上したりと雖も未だ山火事に對する注意は足りない一本のマッチの火が金殿玉樓を一なめにし山とつむ財寶を燒きつくすのを見ても火事の如何に恐ろしきかを知り人家の火災は斯く人の恐るゝところであるがさて山火事と聞くと騒ぐ者もなく寧ろ其壯快を喜ぶまでにあらざるもなんだ山火事かど平氣であるものが多い有様で

案外無關心

大掛りな平町 受檢者狩出

平町に於ては去る九日より來る十六日迄一週間の豫定

官出張調査の上近く調査處分を受ける筈であるが右敷地移轉に對しては水野石城郡長から縣に許可の申請中であるから近く指定を見ることならう

夏井川改修

技師實地踏査

平町外隣村の洪水豫防策として同地方民が多年熱心に奔走しつゝあつた神谷村大字鹽地内の夏井川改修問題は今期縣會に提出の豫算に計上された爲め齊藤技師は十五日來平井上縣議の案内で現場の踏査を遂げ十六日歸縣した

小名濱にも

細菌検査所を

縣は本年度に於て縣下若松平、郡山の三ヶ所に衛生細菌検査所を設置したが尙明菌検査所を設置したが尙明

募集

文藝其他投稿を募集します 十五年度に於て石城郡小名濱町に於て一千九百九十六圓を計上して細菌検査所を設置するものである

奉仕で

あるに拘らず 一般案外無關心なのに驚くの外はない云々と詠嘆の口吻を洩らした

平町入營兵

並に其の部隊

石城郡から本年度入營する者は合計二百六十一人であるが内平町の入營者並に部隊左の如くである

- △中野電信隊中井信雄、眞根井衛門△立川飛行兵大野春吉△野砲第二大隊小管菊治△歩兵二十九聯隊根本清次、鈴木寛、和氣兼清、小管俊雄、小野薫、△朝鮮關砲第二五聯隊馬目哲治△高田山砲第

磐銀大津出張

茨城縣多賀郡大津町に新築工事中であつた磐城銀行出張所はこの程竣工したので昨十六日午後三時より落成式を舉行今十七日より同所に於て業務を取扱ふ筈

稻泥捧の警式

石城郡では近頃稻泥捧が横行し各村に於ても消防や青年團が夜警を行つて居るが夫れでも尚ほ行はれるので平署は屋外窃盜として嚴罰に處すると共に夜警團の間違つた行爲に對しては警告を發し私刑の如きは斷然禁止すると